福山通運健康保険組合

健保ニュース

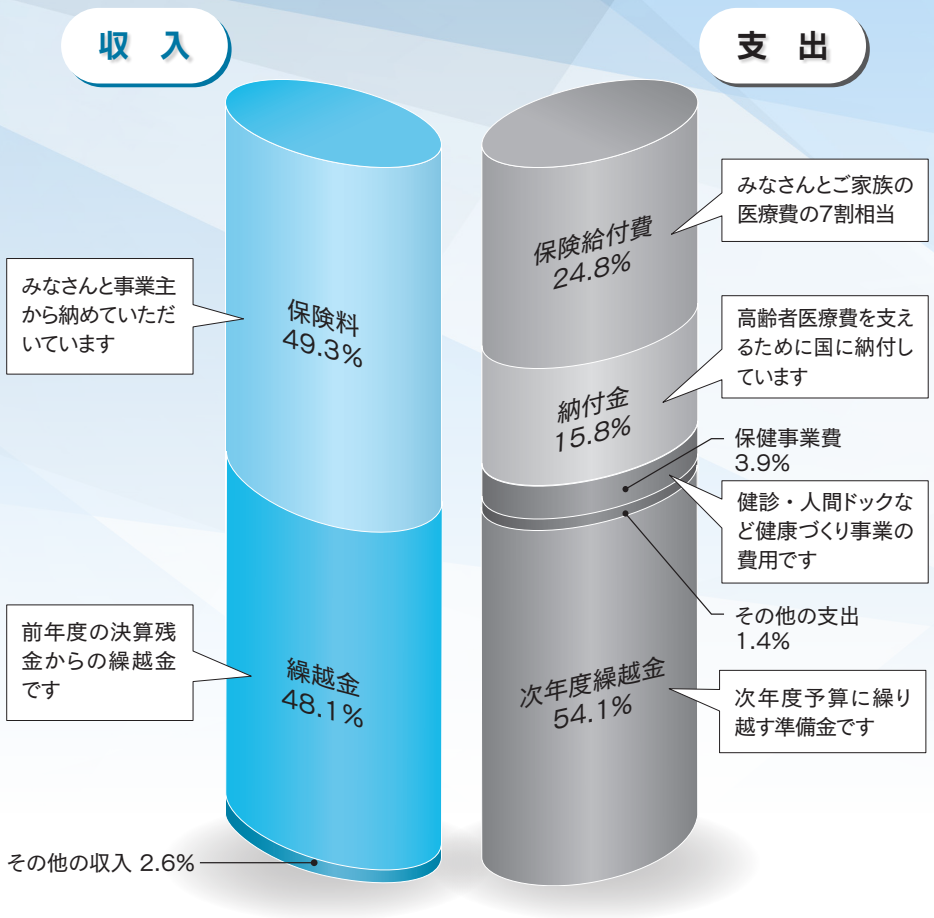
2026 NOVEMBER 11

令和７年度 決算 のお知らせ

当組合の令和７年度決算が、先日開催された組合会において可決・承認されましたので、
その概要をお知らせします。

令和７年度　収入支出決算概要表

一般勘定



決算基礎数値（一般勘定）

- 被保険者数（年間平均）
  10,475 人
  （男8,773人、女1,702人）
- 被扶養者数（３月末）
  6,911 人
- 平均年齢
  43.19 歳
  （男43.86歳、女39.75歳）
- 一般保険料率
  98.90/1000
  事 業 主 49.45/1000
  被保険者 49.45/1000
- 調整保険料率
  1.30/1000
  事 業 主 0.65/1000
  被保険者 0.65/1000

令和７年度　収入支出決算概要表

介護勘定

収　入　1,207,251千円

科　目	決算割合
介護保険収入	53.9%
繰　越　金	46.0%
雑　収　入	0.1%

支　出　546,981千円

科　目	決算割合
介護納付金	100%

決算基礎数値（介護勘定）

- 介護保険第２号
  被保険者数（年間平均）
  8,296 人

えっ！
いつもの薬代が
増えるの？

OTC類似薬の 2027年3月から 自己負担額が変わります

2027年3月から、医療機関で処方される薬のうち、ドラッグストアなどで購入できる市販薬（OTC医薬品）と成分等が同じ薬には、別途の負担（薬剤費の4分の1）がかかります。

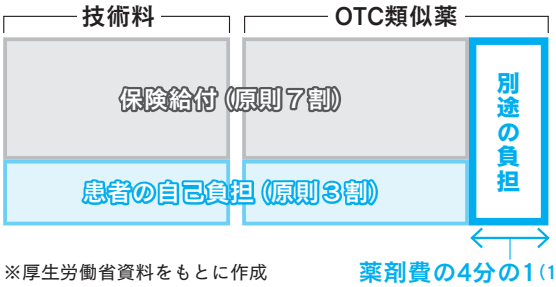


なにが変わるの？

2027年3月から、市販薬（OTC医薬品）と成分や使い方が同じ「OTC類似薬」の一部について、薬剤費の4分の1が健康保険の適用外となり、全額自己負担となります。残りの4分の3には、これまでどおり健康保険が適用され、通常の自己負担（原則3割）がかかります。

対象となるのは、鼻炎（花粉症）、胃痛、便秘、せきやたん、発熱など、身近な症状の治療に使われる処方薬77成分・1,042品目です。

※子どもやがん・難病患者など、一定の条件に該当する場合は、別途負担の対象外となります。また、入院中の処方や、医師が年間を通じた長期使用を必要と認めた場合なども対象外となります。



※厚生労働省資料をもとに作成

なぜ変わるの？

軽い症状で医療機関を受診し、健康保険で薬を処方してもらう人と、ドラッグストアで市販薬（OTC医薬品）を全額自費で購入する人とでは、負担に差があります。この公平性を確保するとともに、現役世代を中心とする保険料負担の上昇を抑えるため、OTC類似薬の保険給付を見直すことになりました。

負担額はどのくらい変わるの？

3割負担の場合の薬代（薬剤費）のみの目安は以下のとおりです。



薬の種類	2027年2月まで	2027年3月から
解熱鎮痛薬（5日分）	50円 →	**70円**
去痰薬（5日分）	50円 →	**70円**
便秘薬（30日分）	360円 →	**550円**
抗アレルギー薬（30日分）	540円 →	**790円**

＊厚生労働省の試算例です。
＊実際の負担額は、薬の種類や処方日数などにより異なる場合があります。
＊別途初診料や調剤基本料等の技術料が生じます。

「セルフメディケーション」を活用してみませんか？



今回の見直しで、対象となる薬を処方された場合の自己負担は増えることになります。ちょっとした体の不調であれば、市販薬（OTC医薬品）を活用する「セルフメディケーション」も一つの選択肢です。医療機関での待ち時間が減るだけでなく、結果的に初診料などのトータルコストを抑えられる場合もあります。ご自身の症状に合わせて、上手に薬と付き合っていきましょう！

＊長引く不調や重い症状のときは、医療機関を受診してください。